

告 領 収 控

国 庫 金

厚生保険

年度 年 金 納 入 金 額
 口座番号 口座種別

取組番号

振替口座

納付年月 年 月 日

納付期限

年 月 日

納入告知書(納付書)発行年月日 年 月 日

健康助定	円
健康保険料	円

厚生年金助定	円
厚生年金保険料	円

子ども・子育て支援助定	円
子ども・子育て支援料	円

納付目的
 健康保険料
 厚生年金保険料
 子ども・子育て
 支援料

事業所登録番号 事業所番号

3桁目納税種別

取組区分
 全部 一部

合 計 額									
千	百	十	千	百	十	千	百	十	円
<input type="text"/>									

本欄附及の厚生労働省別管
 年金特別会計 年度

納付場所 日本銀行本店、又は、代理店、納入代理店
 又は日本年金機構〇〇年金支店等

取組番号 納付内容に添付されたおたがひまたは、取組番号の納付を要しなく、
 取組番号 (健康保険料第181条、向付明細第9条、厚生年金保険法第67条、
 同法附則第17条の14、子ども・子育て支援法第71条)
 并済の取組の納付は、元本に充て、徴収し得る限り受ける。

取

上記の合計額を納付した。

(納 収 日 付)

(受領者印)

翌年度5月1日以降現年度納入額入

備考

- 1 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横21cmとすること。
- 2 別紙第4号書式の備考4は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号書式の備考4中「取扱庁名欄の番号」とあるのは「取扱庁番号欄」と読み替えるものとする。
- 3 第1片領収済通知書の中央上部欄の①欄から⑧欄には、光学式文字読取装置を使用して事務処理をするために必要な項目として、「都市区（①欄）」、「事業所符号（②欄）」、「納付目的年月分（③欄）」、「調定種別（④欄）」及び「勘定別保険料額の読取りの際の確認に関する事項（⑤欄及び⑥欄）」をアラビア数字で記入すること。
- 4 納入告知書として使用するときには「納付書」の文字を、納付書として使用するときには「納入告知書」の文字を抹消すること。
- 5 納入者に本書式に係る納付情報により納付させようとするときは、当該納付に必要な事項を記載すること。
- 6 必要があるときは、本書式による処分についての審査請求等の教示を記載することができる。
- 7 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。